第6期恵庭市総合計画 将来都市像(案)

案①:緑・水・花咲く 笑顔つながるまち えにわ

ゆたかな自然(緑・水・花)・人々のあたたかい交流(笑顔つながる)。特に 花については市民の手で大切に育てられる恵庭の象徴。第4期・第5期から のつながりも意識した。

案②: 誇り咲く 暮らし彩る ガーデンシティえにわ

自分らしさ、恵庭市らしさを咲かせ、日常生活(暮らし)・文化によって多様な魅力と活気に満ち溢れているまちになってほしい。

案③: 笑顔つながり 花広がる ちょうどいいまち えにわ

第4期から第5期総合計画において、ひとがふれあいつながっていくなかで、これからも人や笑顔のつながりが広がり、恵庭の良さである「花のまち」と「ちょうどいい田舎感」が10年後にもあり続けるとともに、市民がみな同じ思いであってほしいという願いを込めた。

案(4): 暮らしと笑顔 あたたかく想いつながる ガーデンシティえにわ

恵庭に暮らす人々にとって、10年後の恵庭があたたかく笑顔つながる花のまちであり続けるとともに、市民がみな同じ思いであってほしいという願いを込めた。

【参考】これまでの将来都市像

恵庭市総合開発計画(S48~S60)

市民が快適に暮らせる生活都市 豊かで創造的な生活都市

第2期恵庭市総合計画(S61~H7)

活力とやすらぎのあるまち・恵庭

第3期恵庭市総合計画(H8~H17)

(恵庭21世紀プラン)水と緑ゆたかな複合機能都市

第4期恵庭市総合計画(H18~H27)

水・緑・花 人がふれあう 生活都市 えにわ

第5期恵庭市総合計画(H28~R7)

花・水・緑 人がつながり 夢ふくらむまち えにわ